

歴史と栗のまち小布施散策

こぢんまりとしたエリアに、北斎館をはじめ、6つの美術館、ギャラリーがあり、これらを巡りながら歴史に触れ、まちの雰囲気が楽しめます。

栗ソフトクリーム等の栗スイーツも楽しめます。また個人宅や店舗の庭を開放した「オープンガーデン」もあり、特に通り抜けができる庭があるのが特徴です。

1. 美術館・ギャラリーコース

北斎館を起点に、小布施の街並みを楽しみながら周辺にある美術館・ギャラリーを回るコースです。

北斎館…古陶磁コレクション・了庵…おぶせミュージアム・中島千波館…小さな栗の木美術館…ギャラリー藤十郎…栗日記ギャラリー…北斎館駐車場

所要時間 約2時間
歩行距離 約1.6km



北斎館



古陶磁コレクション・了庵



おぶせミュージアム



小さな栗の木美術館



ギャラリー藤十郎



栗日記ギャラリー

2. 美術館・博物館コース

北斎館を起点に、小布施の街並みを楽しみながら周辺にある美術館・博物館を回るコースです。

北斎館…栗の小径…おぶせミュージアム・中島千波館…小さな栗の木美術館…高井鴻山記念館…日本のあかり博物館…栗日記ギャラリー…
北斎館駐車場

所要時間 約2時間30分
歩行距離 約1.5km



栗の小径



高井鴻山記念館



日本のあかり博物館

3. 北斎ゆかりの地コース

葛飾北斎に関連のある施設や主な観光地を巡りながら岩松院を目指します。岩松院では、北斎晩年の作品「八方睨み大鳳凰図」を鑑賞します。

北斎館…高山鴻山記念館…おぶせミュージアム…歴史民俗資料館…岩松院

所要時間 約3時間30分
歩行距離 約2.7km



小布施歴史民俗資料館

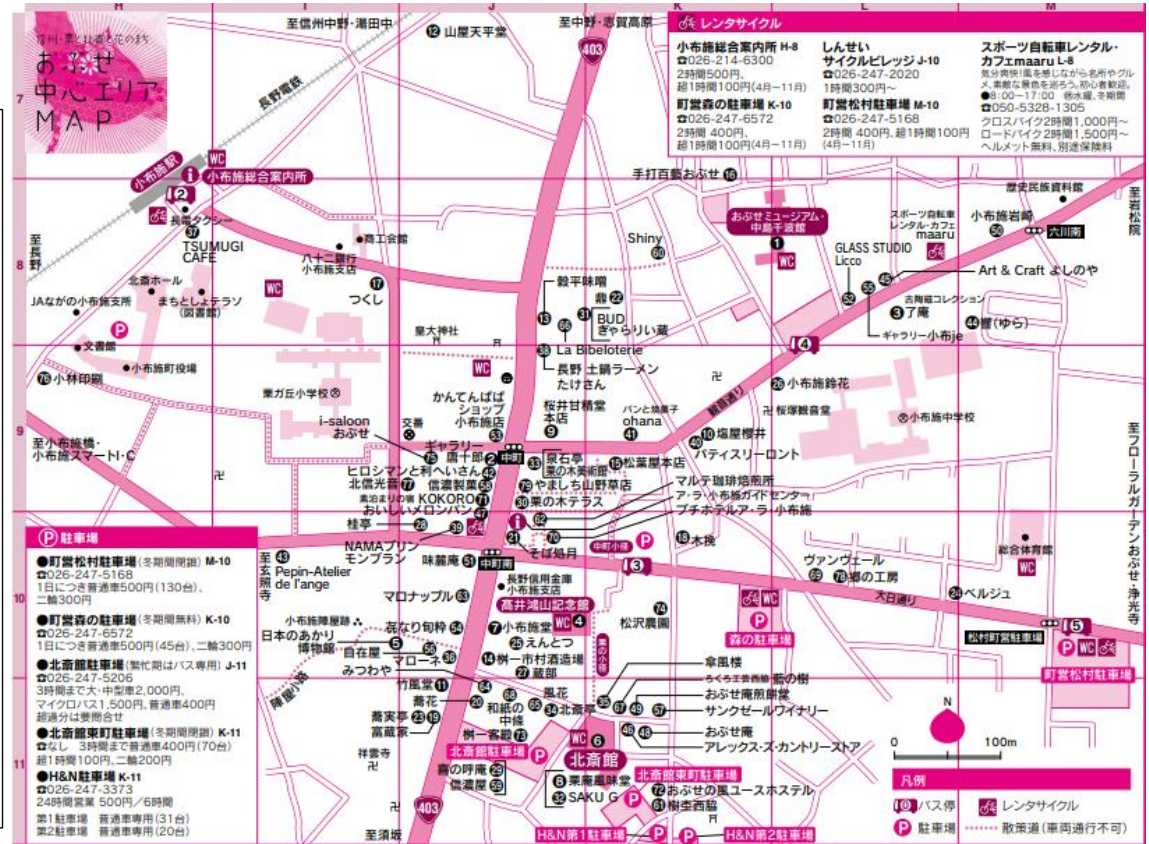
岩松院

岩松院は文明4年(1472)に開山された曹洞宗の寺です。葛飾北斎や俳人小林一茶、戦国武将・福島正則ゆかりの古寺でもあります。これらの縁を示すように 本堂の天井には葛飾北斎による大天井絵が、境内には福島正則の霊廟、一茶が「やせ蛙まけるな一茶これにあり」という句を詠んだ蛙合戦の池があります。



八方睨み大鳳凰図

完成は今から160年以上前の嘉永元年(1848)、北斎は89歳の時の作品です。「八方睨み」という謂れは、鳳凰の目が見る人がどこから見てもこちらを睨んで追ってくるような画法で描かれていることがらきています。



【小布施で体験できるプラン】

	施設名	連絡先	体験プラン	所要時間	受入人数	料金	備考
1	ガラスギャラリー&工房 GLASS STUDIO Licco	026-247-2754	サンドブラストガラス体験	1時間30分	10名	2,530円	ガラス代別途550円~ (50種類から選べる)